(15) コミュニティバスの利用頻度

- ・すべての年代で「全く利用しない」が最も高くなっている。
- ・10代では「週に1~2回」が12.5%とほかの年代よりも高くなっている。

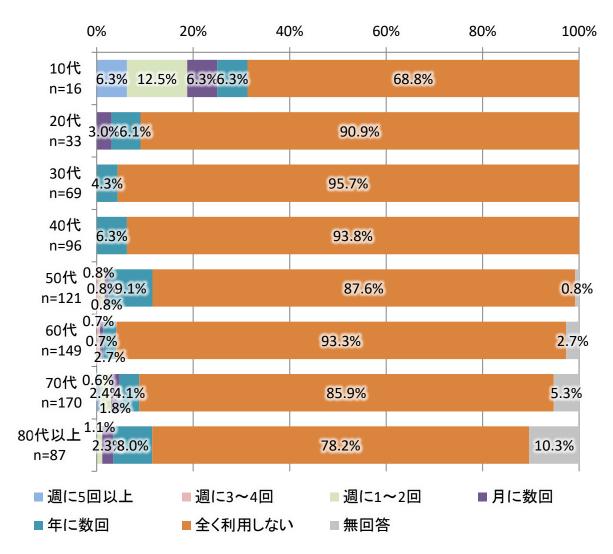
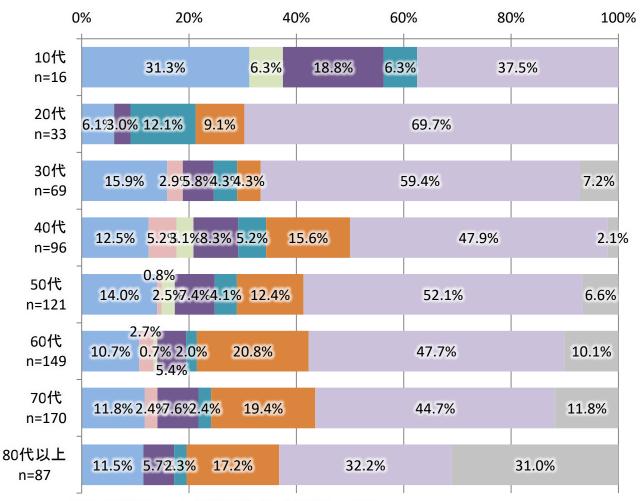


図 年齢別 コミュニティバスの利用頻度

(16) コミュニティバスの今後の在り方について

- 10 代で「現在の運行ルートと運行ダイヤを維持してほしい」、「運行本数を減らしてもよいので、ルートを延長し、行ける場所を増やしてほしい」がほかの年代よりも高くなっている。
- 40 代以上で「利用者が少ない路線についてはコミュニティタクシーを充実させてほしい」の割合が高くなっている。



- ■現在の運行ルートと運行ダイヤを維持してほしい
- ■毎日運行しなくてもよいので、週のうち数日の運行本数を増やしてほしい
- ■最終便の時間を前倒ししてもよいので、朝の運行間隔を短くしてほしい
- ■運行本数を減らしてもよいので、ルートを延長し、行ける場所を増やしてほしい
- ■ルートを短縮してもよいので、運行本数を増やしてほしい
- ■利用者が少ない路線についてはコミュニティタクシーを充実させてほしい
- 分からない
- ■無回答

図 年齢別 コミュニティバスの今後の在り方について

(17) 山梨交通の路線バスの利用頻度

- すべての年代で「全く利用しない」が最も高くなっている。
- ・10代で「週に3~4回」の利用がみられる。

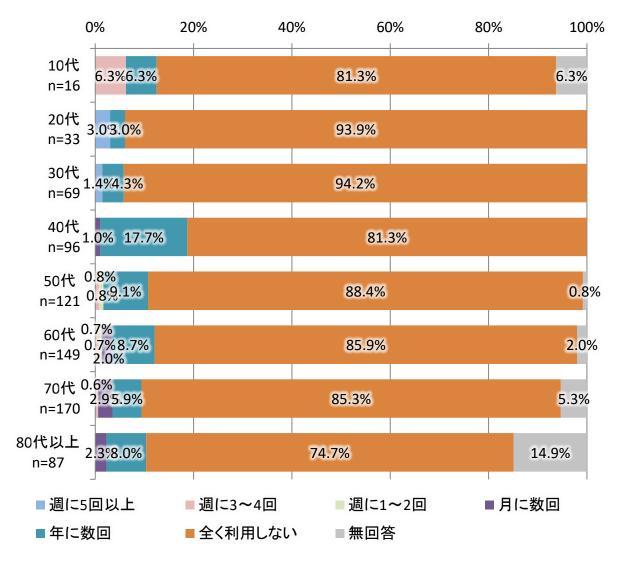
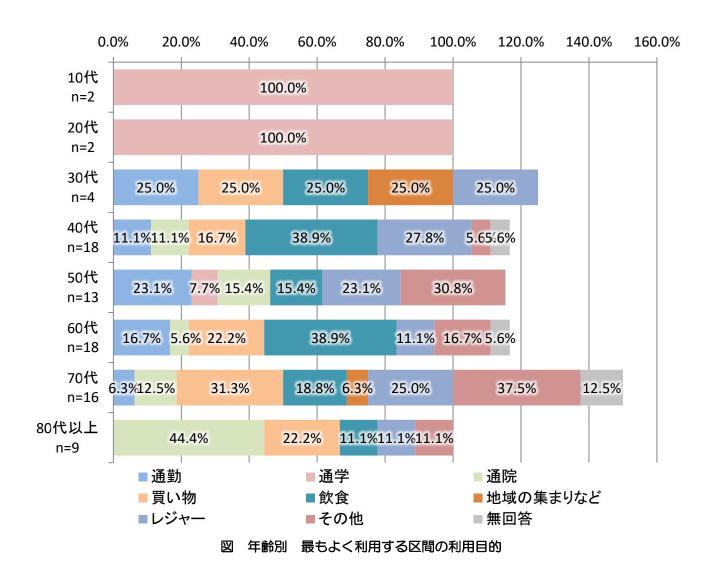


図 年齢別 山梨交通の路線バスの利用頻度

(18) 最もよく利用する区間の利用目的

- •40代、60代で「飲食」での利用が高くなっている。
- ・30代で「地域の集まりなど」がほかの年代よりも高くなっている。
- ・80代以上では「通院」の割合が高くなっている。



(19) 公共交通を便利にする考え

- 10 代から 50 代では「現在のコミュニティバスの充実」が最も高くなっている。
- ・20 代以上のすべての年代で「タクシー助成券の充実」を求める意見も多くみられる。

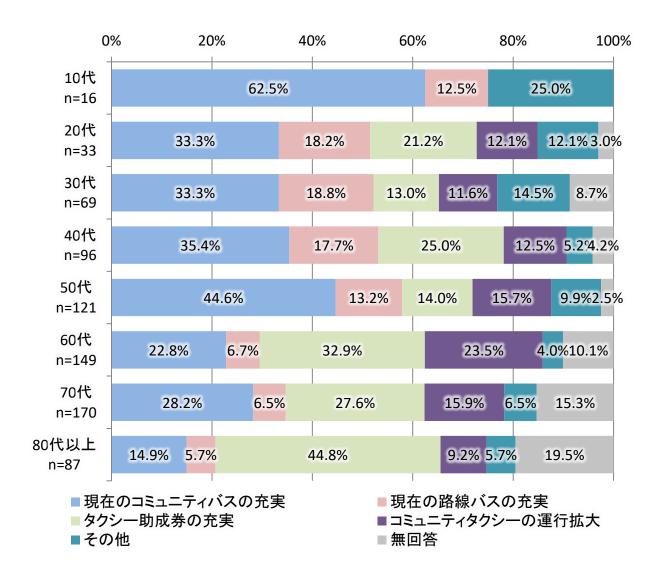


図 年齢別 公共交通を便利にする考え

(20) 便利にしたい公共交通の利用目的

- •20代以上のすべての年代で「買い物」での利用目的が一定数見られる。
- •20代から50代で「レジャー」での利用目的が多くなっている。
- 40 代以上は「通院」の利用も多くなっている。

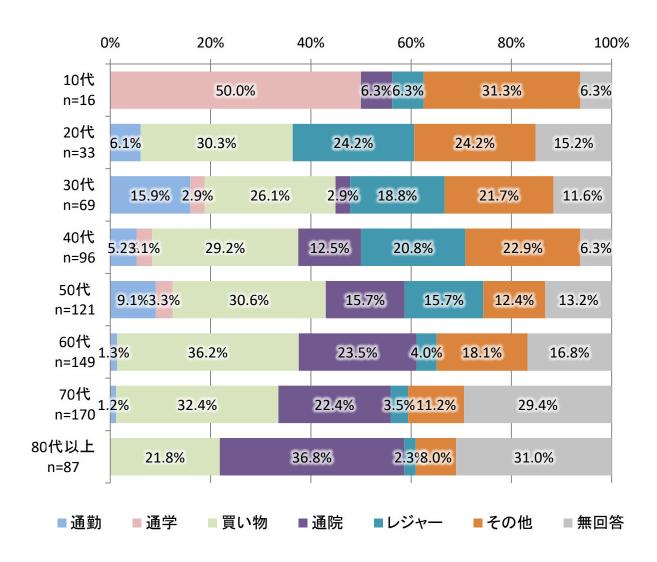


図 年齢別 便利にしたい公共交通の利用目的

(21) 利用目的の利用頻度

- ・10代で「週5日以上」が31.3%と最も高くなっている。
- ・20代から50代では「年に数日程度」が最も高くなっている。

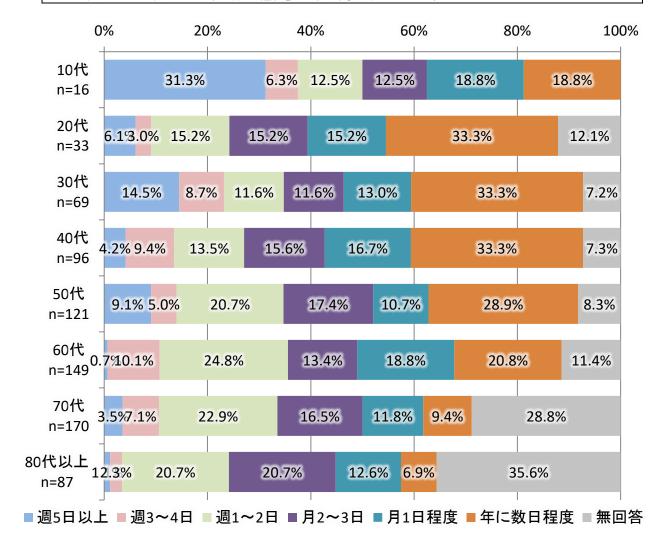
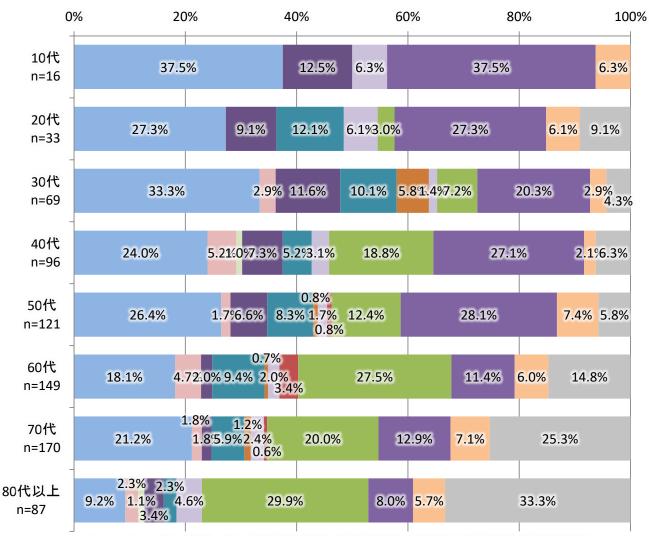


図 年齢別 利用目的の利用頻度

(22) 公共交通を利用しやすくするために"最も"優先してほしい取組

- 1 O代から5 O代までで、「コミュニティバス・路線バス・鉄道(竜王駅・東花輪駅)一体型の 時刻表や路線図配布」、「コミュニティバスの路線、便数の拡充」が高い傾向にある。
- 40代以上の年代で、「高齢者タクシー券の理往枚数の充実(配布枚数の拡充)」が多くなっている。

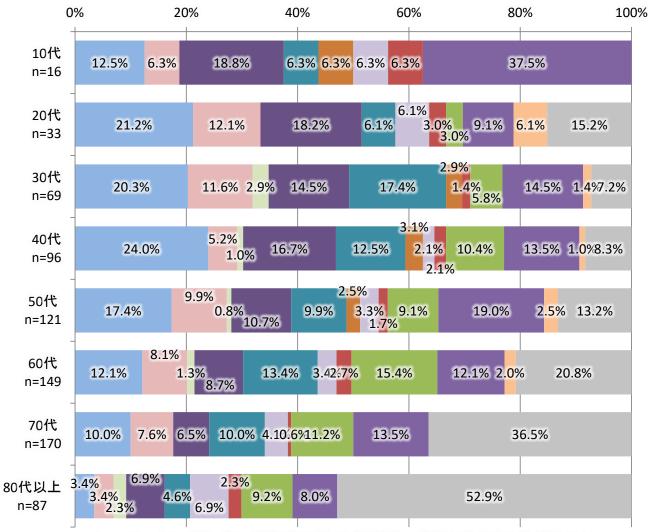


- ■コミュニティバス・路線バス・鉄道(竜王駅・東花輪駅)一体型の時刻表や路線図配布
- ■市ホームページでの公共交通の情報発信
- ■乗り方教室の実施
- ■駅やバス停などで快適に待てる待合環境の整備
- 商業施設との企画乗車券(買い物をすると公共交通の運賃を割引)
- ■スマホアプリ(やまなしバスコンシェルジュ)の使い方教室の実施
- ■乗り降りしやすい車両の導入
- ■運転手等の接客サービスの向上
- 高齢者タクシー券の利用枚数の充実(配布枚数の拡充)
- ■コミュニティバスの路線、便数の拡充
- ■その他
- ■無回答

図 年齢別 公共交通を利用しやすくするために"最も"優先してほしい取組

(23) 公共交通を利用しやすくするために"二番目"に優先してほしい取組

- 40代以下の若い年代で「駅やバス停などで快適に待てる待合環境の整備」を求める意見が多くなっている。
- ・すべての年代で「市ホームページでの公共交通の情報発信」への取組が増加している。



- ■コミュニティバス・路線バス・鉄道(竜王駅・東花輪駅)一体型の時刻表や路線図配布
- ■市ホームページでの公共交通の情報発信
- ■乗り方教室の実施
- ■駅やバス停などで快適に待てる待合環境の整備
- ■商業施設との企画乗車券(買い物をすると公共交通の運賃を割引)
- ■スマホアプリ(やまなしバスコンシェルジュ)の使い方教室の実施
- ■乗り降りしやすい車両の導入
- ■運転手等の接客サービスの向上
- ■高齢者タクシー券の利用枚数の充実(配布枚数の拡充)
- ■コミュニティバスの路線、便数の拡充
- ■その他
- ■無回答

図 年齢別 公共交通を利用しやすくするために"二番目"に優先してほしい取組

(24) 公共交通を利用しやすくするために"三番目"に優先してほしい取組

「乗りやすい車両の導入」の割合が増加傾向にある。

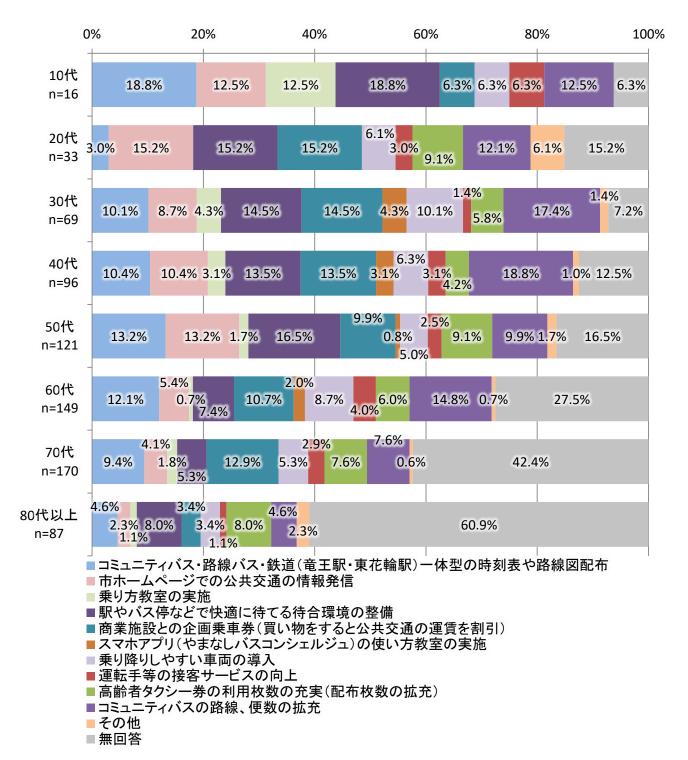
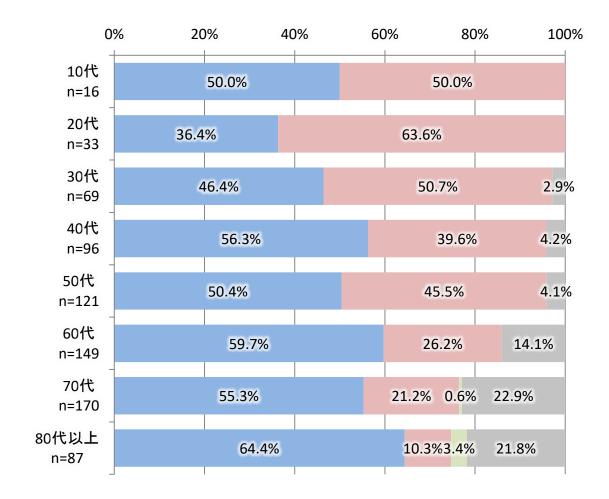


図 年齢別 公共交通を利用しやすくするために"三番目"に優先してほしい取組

(25) コミュニティタクシーの利用意向

- ・40代以上のすべての年代で「利用すると思う」が50%以上と高くなっている。
- ・80代以上では、「すでに利用している」も一定数見られる。

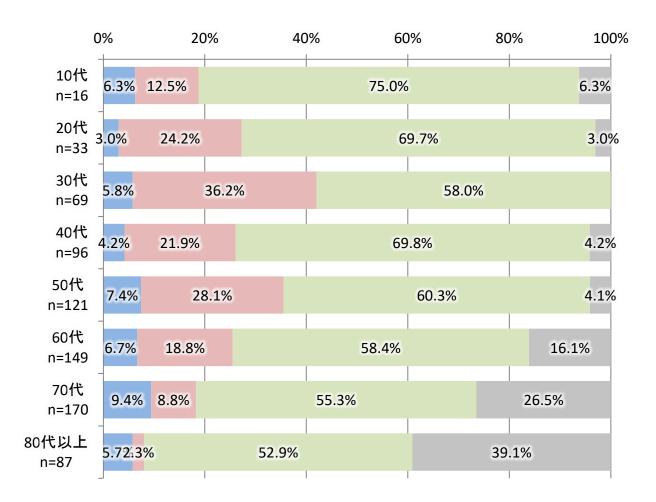


■利用すると思う ■利用しようとは思わない ■すでに利用している ■無回答

図 年齢別 コミュニティタクシーの利用意向

(26) コミュニティタクシーを導入する場合、運営委員としての活動意向

- ・すべての年代で「活動したいとは思わない」が50%以上と高くなっている。
- ・30代では「報酬があれば活動したい」が30%を超えており、比較的高くなっている。



■無償で活動してもよい ■報酬があれば活動したい ■活動したいとは思わない ■無回答

図 年齢別 コミュニティタクシーを導入する場合、運営委員としての活動意向